

令和元年8月7日

乙訓圏域障がい者自立支援協議会

地域生活支援拠点部会「勉強会」の概要報告

乙訓圏域障がい者自立支援協議会 事務局

- 1 開催日時 令和元年8月1日〈木〉13:00～15:00
- 2 開催場所 乙訓保健所 講堂
- 3 講師等 講師 (福)京都杉の木会 理事長 井上 和也
やまぐにの郷 施設長 廣幡 顕一 事務長 内田 五夫
進行役 こらぼねっと京都 所長 伊藤美恵〈地域生活支援拠点部会長〉
- 4 参加者 一般〈家族等〉40人 行政・事業所等 23人 合計 63人

5 概要

- ① 入所施設から考える「地域生活支援拠点」について・・・廣幡施設長
- ② 「社会福祉法人杉の木会」と「やまぐにの郷」の紹介・・・井上理事長
- ③ 乙訓で取り組みたい、地域生活支援について「乙訓あゆみの郷〈仮称〉」の事業について（資料あり）・・・井上理事長

- ④ 参加者から質問や意見・要望等多くの発言があった（約1時間）

主な意見・要望等は次のとおり

- ・圏域にGHや短期入所が少なく、将来不安だ。是非計画を実現して欲しい。
- ・重度障害者を受け入れてくれる事業所が限られている。受け入れていただける事業所としてがんばって欲しい。
- ・保護者が病気になった時等の緊急時に受け入れていただきたい。
- ・事業所建設に反対している住民にもいろいろな思いや考えの人がいる。今後の長い近所付き合いを考えて反対する人もいるので、粘り強く説明してもらいたい。
- ・この計画は噂では聞いていたがほとんど知らなかった。今後は計画の進捗に合わせて必要な情報を知らせていただくと、自分たちも応援がしやすくなると思う。

- * 最後に法人から「この勉強会は私たちへの大きな支援の力を確認でき大変感謝している。地域ニーズに合った施設整備を進めていくためにも、今後とも計画に対する要望や意見を聞かせていただきたい。」との挨拶があった。

乙訓地域の福祉関係の団体、行政機関などをつくる「乙訓圏域障がい者自立支援協議会」の地域生活支援拠点部会はこのほど、障害のある人たちが地域で暮らすための整備の在り方について学ぶ勉強会を、向日市上植野町の乙訓保健所で開いた。長岡京市に新たな施設の建設を計画する社会福祉法人が、事業の概要などについて説明した。

長岡京市内に計画されている障害者福祉施設について説明された勉強会(向日市上植野町・乙訓保健所)



長岡京に障害者支援施設 「京都杉の木会」、旧ポニーの学校跡地に

グループホームや短期入所 福祉関係者や家族らに説明

京都市右京区京北大野町で障害者支援施設「京北やまぐにの郷」を運営する「京都杉の木会」は、長岡京市今里の旧ポニーの学校跡地に、障害のある人たちを対象にしたグループホームや短期入所などの複合施設の建設を計画している。

勉強会には、部会の委員だけでなく障害のある人の家族ら約60人が出席した。同法人の井上和也理事長らが「やまぐにの郷の約30年にわたる運営の経験を生かし、乙訓地域でも知的障害児・者の支援に貢献したい」などと抱負を述べた。家族からの要望の多い「短期入所」の機能などについて活発な質疑応答も行われた。

(松尾浩道)